

平成19年度 事務事業評価表		担当	産業環境部 産業振興課	内線等	1262
事務事業名	労働対策事業			事業コード	1. 一般事務事業（ソフト事業）
根拠法令等	なし			Eなし	

総合計画での位置付け

基本目標	5. にぎわいと活力あふれるまちづくり	施策名	雇用
------	---------------------	-----	----

事務事業の内容

対象（受益者）	愛知労働者福祉協議会東三河支部と連合愛知三河東地域協議会蒲郡地区連絡会の2団体等に
手 段	補助金を交付することによって
想定する成果	労働者の地位・経済・福祉・労働条件等の向上を図る。

事業の概要

項 目	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度計画
補助金額	6団体 1,300,000円	2団体 1,300,000円	2団体 1,300,000円
総事業費	9,823,251円	10,111,492円	9,809,246円
補助対象額	9,013,504円	9,561,492円	9,238,000円
補助団体加入者数	33,062人	32,330人	32,094人

成果指標

成果指標名	総事業に占める補助金の率	加入者1人当りの補助金額
成果指標の説明	補助金額 / 総事業費 × 100	補助金額 / 加入者数

事業の進捗状況 （ 一般 会計 ） （単位：千円）

		平成18年度決算（実績）				平成19年度決算（実績）				平成20年度予算（計画）			
成果指標		13.2%				12.9%				13.3%			
成果指標		39.3円				40.2円				40.5円			
事業費	事業費	3,095				3,299				2,691			
	人件費	778				781				785			
	(人数)	正規	0.1	非常勤		正規	0.1	非常勤		正規	0.1	非常勤	
	合計	3,873				4,080				3,476			
財源内訳	国												
	県												
	市債												
	その他												
	一般財源	3,873				4,080				3,476			

事務事業内容の評価

項目	課内評価		部長評価		評価の説明(問題点)
	19評価	16評価	19評価	16評価	
達成度	2	2	2	2	2団体の運営事業に対する補助金を支出することにより、労働者福祉等の向上が推進された。
経済効率性	2	2	1	2	補助対象金額に対して定額補助にしているため、効率性は良いと思う。
事務効率性	2	2	2	2	前年に各団体から要望書を徴収し、それに基づき予算化しているため事務効率は良い。
必要性	2	2	2	2	労働者の福祉等の増進が図られるため必要である。
小計	8	8	7	8	
施策への貢献度	2	-	2	-	労働者の福祉等の向上が図られ効果がある。
合計	10	8	9	8	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	B	B	労働者の福祉等の向上に貢献している。
------	---	---	---	---	--------------------

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

前回(H16評価時)「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回(H16評価時に)記載した「今後改善すべき点」
なし
上記改善点の実施状況

今後さらに改善すべき点

補助金見直しの検討

平成21年度予算に反映する項目

今後の方向性

見直し、縮小

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

内部管理事務事業、義務的事業は必要性を、また施策名がその他のものは施策への貢献度を評価していません。

